

令和 7 年 8 月 19 日

薬師峠キャンプ場（通称：太郎平キャンプ場）でのツキノワグマによる被害発生について（注意喚起）

本日 16 時 45 分頃、薬師峠キャンプ場（通称：太郎平キャンプ場）（富山市有峰）にて、ツキノワグマにより登山者のテント及び食料が持ち去られる被害が発生しました。

また周辺の登山道でも目撃情報があることから、登山などで有峰地区を訪れる方は十分注意してください。

登山する皆様へ

有峰地区はクマの生息区域です。また、今回の被害状況から人間の食べ物に執着しているクマである可能性もあるため、次のことに十分注意してください。

1. リュック・クーラーボックスなどから絶対に目を離さないこと
2. 車中泊・登山中に関わらず、車の窓ガラスはしっかり閉めること
3. 食料から匂いがもれないよう車などに保管すること
4. 食べ残しやゴミは必ず持ち帰ること

県民の皆様へ

夏期は、クマにとって食料が乏しい季節のため、エサを求めて広い範囲を行動しますので、十分な注意が必要です。

外出前には付近のクマの出没情報を確認するとともに、外出の際には、鈴など音の出るものを携帯し、クマに自分の存在を知らせ、不意に遭遇しないよう注意してください。

有峰地区の被害の発生状況について

事例 1

〈日時〉 8 月 3 日（日曜日）、4 日（月曜日）

〈被害状況〉 折立登山道にてクマが居座った。

事例 2

〈日時〉 8 月 19 日（火曜日）16 時 45 分頃

〈被害状況〉 薬師峠キャンプ場にてクマがテント 1 張及び食料を持ち去った。

被害発生を受けて実施した対応

- ・ 薬師峠キャンプ場利用者の太郎平小屋への移動
- ・ 県民、登山者への注意喚起の実施
- ・ 山小屋との情報共有

関連ファイル

- ・ 登山客への注意喚起（チラシ）（PDF：49KB）
- ・ 夏のクマに注意！（チラシ）（PDF：290KB）

注 意

8月3日、4日三角点付近で登山道上に親子クマが居座る状況が起こっています。

クマによる人身被害を防ぐために、次のことにご注意ください。

- ・**近寄らない！写真を撮らない！**（人慣れ防止）
- ・**食べ物、ザックを離さない！**
- ・クマ鈴などでクマに自分の存在を知らせる！
- ・ヘルメット着用、クマ撃退スプレー携帯する

環境省立山管理官事務所、
富山県自然保護課、富山南警察署
北陸電力(株)

夏のクマに注意！

梅雨の時期が過ぎて、夏はクマにとっては食物が乏しい季節ですので、セリ科などの草本類やアリなどの昆虫類などを探し、広い範囲を行動することがあります。そのため、人と遭遇する機会も多く、人身被害の発生が懸念されます。

これから山に出かける方は、クマと出遭わないよう、次のことにご注意ください。

◇朝夕は山中に入らない！

クマは朝夕に活発に動きます。

◇鈴、笛、ラジオなど音が出るものを携帯し、クマに自分の存在を知らせる！

クマは聴覚や嗅覚が人より優れているため、人の接近をいち早く察知し、人を避けます。

◇悪天候の日には特に注意！

雨や風の音、霧などにより、クマも人の気配に気づかず至近距離まで接近することがあります。

◇子グマを見たらそっと立ち去る！

子グマの近くには必ず母グマがいます。子グマがかわいいからといって近づくと、母グマは子グマの危険を感じて人を攻撃することがあります。

◇山菜採りはほどほどに！

山菜はクマの好物です。山菜の多いところにはクマもいることが多いので、足跡や糞などを見つけたら引き返しましょう。

◇不測の事態に備えて！

注意をしてもクマと近距離で出遭う場合があります。万が一襲われそうになった場合は、持っているカバンなどで頭部や頸部を守ると、被害を軽減することができます。ヘルメットを着用すると頭部の被害を軽減することができます。接近するクマにはクマ撃退スプレーが効果的です。山仕事などで頻繁に入山する方は携行されることをお勧めします。



ツキノワグマの足跡
(前足と後ろ足)



ツキノワグマの糞



クマ撃退スプレー

◆クマを目撃した場合やクマの痕跡を見つけた場合は、直ちに市町村に連絡してください。

◆クマに出遭った場合の対処方法などについて、富山県ホームページで詳しくご紹介しています。

ツキノワグマによる人身被害を防止するために

